

平成25年度 愛知県新城市の補正予算の概要 (No.4)

1.補正予算議決日

平成26年2月3日

2.予算規模

単位：千円

会計区分	当初予算	補正前の額	今回補正額	補正後の額
一般会計	22,430,000	23,129,810	235,000	23,364,810
	100.00%	103.12%	1.05%	104.17%
特別会計	14,233,018	14,350,846	0	14,350,846
	100.00%	100.83%	0.00%	100.83%
企業会計	6,038,468	6,138,373	0	6,138,373
	100.00%	101.65%	0.00%	101.65%
総計	42,701,486	43,619,029	235,000	43,854,029
	100.00%	102.15%	0.55%	102.70%

※企業会計の予算額は、収益的支出と資本的支出の合計額を表示しています。

3.会計別

単位：千円

会計区分	補正号数	当初予算	補正前の額	今回補正額	補正後の額
一般会計	第4号	22,430,000	23,129,810	235,000	23,364,810
総計				235,000	

4.概要

今回の補正予算は、道の駅整備事業において必要な予算補正を行うこととした。
 予算補正を行う会計は、一般会計である。

(1) 一般会計

①歳入歳出予算補正

歳入 (明細は、3ページ参照)

補正予算に計上した主な収入は、下記のとおりである。

- 繰越金
前年度繰越金を補正予算の財源として計上した。
- 市債
対象事業費の増加に伴い、市債の額を増額した。

歳出 (明細は、3ページ参照)

新東名高速道路の開通にあわせて八束穂地内に整備を進めている道の駅「もっくる新城」について、実施設計により建設費に不足が生じたので必要な予算補正を行うこととした。

- 道の駅整備事業
当初予算では一般的な建築物の建築単価を参考に、マーケティング調査結果から導かれた施設規模を乗じて工事費を算出したが、実施設計の結果、当初予算額と大幅な乖離が生じたため。

②繰越明許費補正 (明細は、3ページ参照)

事業執行上の理由により、次の事業について平成25年度内に事業が完了しないため、繰越明許費を変更する。

- 道の駅整備事業
道の駅新築工事経費の増額とともに、開駅準備経費について年度内に事業が完了しないため。

③地方債補正 (明細は、3ページ参照)

次の市債について限度額の増額を行う。

- 道の駅整備事業

5.補正予算の主な内容

(1) 一般会計

①歳入

単位：千円

歳入の区分	補正予算額	主な歳入内容	担当課
繰越金	12,800	前年度繰越金	財政課
市債	222,200	市債 道の駅整備事業	222,200 財政課
歳入合計	235,000		

(地方債補正)

変更内容

単位：千円

項目	補正前		補正後	
限度額	道の駅整備事業	322,000	道の駅整備事業	544,200
	計	2,703,200	計	2,925,400

②歳出

単位：千円

事業名	補正予算額	主な事業内容	担当課
(土木費)			
道の駅整備事業	235,000	建設工事費の増	都市計画課
歳出合計	235,000		

(繰越明許費補正)

変更内容

単位：千円

款	項	事業名	補正前	補正後
8 土木費	2 道路橋りょう費	道の駅整備事業	252,000	423,360